



みんなの予算書

～自然とやさしさがあふれるまちへ～

令和4年度杉戸町当初予算の概要



「令和4年度みんなの予算書」の作成にあたって

令和4年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた「杉戸町を元気にする予算」をテーマとし、財政の健全性確保に配慮した上で、人口減少に歯止めをかける取組、新型コロナウイルス感染症対策などを基本として、編成しました。

依然、新型コロナウイルス感染症は大きな影響を及ぼしていますが、4E（エコノミー「経済」、エンバイロメンタル「環境」、エデュケーション「教育」、エヴォリューション「進化」）の姿勢を持って、第6次杉戸町総合振興計画に掲げた8つの未来像の実現に向け、町民が安全に安心して暮らせる持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

杉戸町の予算や財政状況のあらましを知っていただくため、わかりやすい内容に編集した「令和4年度みんなの予算書」を作成しました。本年度予算に盛り込まれた注目事業などを紹介させていただいております。

本書をきっかけに、まちづくりに興味をもっていただければ幸いです。



令和4年4月

杉戸町長 古谷松雄

目次

連絡先 杉戸町役場
電話 0480 (33) 1111 (代)



令和4年度 一般会計予算のポイント1

I 令和4年度 一般会計予算の規模2

■ 令和4年度 一般会計予算の規模	2
■ 一般会計 歳入	2
■ 一般会計 歳出 (目的別)	3
■ 一般会計 歳出 (性質別)	4

担当課

総合政策課

II 令和4年度 注目事業5

項目	担当課	頁
■ 注目事業 東口通り線の拡幅とともに 新たなまちづくりを進めます！	市街地整備推進室 ...	5
■ 注目事業 旧杉戸小学校跡地が生まれ変わります！	市街地整備推進室	
■ 注目事業 民間認可保育所を整備します！	子育て支援課	
■ 注目事業 子育て応援事業	子育て支援課 ...	6
■ 注目事業 健康づくり応援事業	総合政策課	
■ 注目事業 まちの農業・商業応援事業	健康支援課	
	産業振興課	

Ⅲ 令和4年度 一般会計予算における主要事業7

未来像1 まちぐるみで子育てに関わり応援できるまち

■	子どもたちの健やかな成長を応援します	子育て支援課 総合政策課	… 7
■	再掲 地域ぐるみでのびのび子育てを サポートします	子育て支援課	… 8
■	杉戸町で恋しよう	総合政策課	
■	幼児の視覚異常を早期に発見します	健康支援課	… 9
■	再掲 出産後の心と体をケアします	健康支援課	

未来像2 子どもたちに未来を拓く力を育むまち

■	教育環境の充実のために広島中学校校舎 を改修します	教育総務課	… 10
■	子どもたちの学力・意欲の向上を図ります	学校教育課	
■	安心・安全な学校施設マネジメント	教育総務課	… 11
■	地域とともに教育に取り組みます	学校教育課	

未来像3 生涯を通じて学び、郷土に愛着を持てるまち

■	町民大学で豊かな学びを提供します	社会教育課	… 12
■	心も体も元気に！スポーツフェスティバル を開催します	社会教育課	
■	文化財をより身近な存在へ	社会教育課	… 13
■	読書活動の拠点づくりを進めます	町立図書館	

未来像4 自らの健康を守りながら安心して暮らせるまち

■	再掲 たくさん歩こう、健康マイレージ	健康支援課	… 14
■	高齢者の暮らしを支えます	高齢介護課	
■	再掲 予防接種を受けて万全の感染症対策 をしましょう	健康支援課	… 15
■	障がい者が暮らしやすい社会を目指します	福祉課	… 16

未来像5 地域がつながり、安全で災害に強いまち

- 避難所の情報環境を改善します 危機管理課 … 17
- 冠水対策を行い、豪雨災害に備えます 都市施設整備課
産業振興課
- 食品アレルギー対応用の食品を備蓄します 危機管理課 … 18

未来像6 魅力ある産業を育み、発信できるまち

- **再掲** 様々なリスクから農業経営を守ります 産業振興課 … 19
- 耕作しやすい農地を拡大させます 産業振興課
- **再掲** 農業祭を開催し、町の農業を盛り上げます 産業振興課 … 20
- **再掲** 中小企業のパワーアップに貢献します 産業振興課
- ちいさなビジネス（3ビズ）でたのしく稼ぎます 産業振興課 … 21
- **再掲** リノベーションによる創業を支援します 産業振興課

未来像7 機能的で自然と調和した快適なまち

- **再掲** 東武動物公園駅東口通り線整備推進事業 市街地整備推進室 … 22
- 安全に通行できる道路を整備します 都市施設整備課
- **再掲** 旧杉戸小学校跡地活用事業 市街地整備推進室 … 23
- ごみ・し尿を安定的に処理します 環境課

未来像8 信頼される行政運営を推進するまち

- 映像配信により開かれた議会を目指します 議会事務局 … 24
- 新庁舎整備に向けて歩み出します 管財契約課
- 西仮グラウンド利活用の検討を進めます 総合政策課 … 25
- 行政のデジタル化を進めます 町民課
子育て支援課

IV 令和4年度 特別会計予算の概要26

■ 概要	26
1 国民健康保険特別会計	27
2 後期高齢者医療特別会計	29
3 介護保険特別会計	31
4 水道事業会計	33
5 下水道事業会計	35

令和4年度 一般会計予算のポイント



わが国の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられるとされております。しかし、変異株等による感染の再拡大による下振れリスクの高まりや、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

町の財政状況は、歳入においては町税収入を一定程度確保しているものの、歳出においては社会保障関係経費の増加や東武動物公園駅東口通り線整備事業及び旧杉戸小学校跡地活用事業など町の将来を見据えた事業の増加が見込まれること、さらには新型コロナウイルス感染症対策経費の増加などが考えられることから、効率的・効果的な財政運営が求められます。

このような厳しい状況下にあっても、職員一人ひとりが、住民ニーズをふまえた創意工夫を十分に行い、第6次杉戸町総合振興計画の将来像「みんなで育てるまちすぎと～自然とやさしさがあふれるまちへ～」を目指し、「杉戸町を元気にする予算」をテーマに掲げ、予算を編成しました。

第6次総合振興計画における8つの未来像

未来像1

まちぐるみで子育てに関わり応援できるまち
(子育て)



未来像2

子どもたちに未来を拓く力を育むまち
(学校教育)



未来像3

生涯を通じて学び、郷土に愛着を持てるまち
(社会教育)



未来像4

自らの健康を守りながら安心して暮らせるまち
(健康・福祉)



未来像5

地域がつながり、安全で災害に強いまち
(防災・交通・防犯)



未来像6

魅力ある産業を育み、発信できるまち
(産業・情報発信)



未来像7

機能的で自然と調和した快適なまち
(都市基盤・環境)



未来像8

信頼される行政運営を推進するまち
(行財政運営)





杉戸町

I 令和4年度 一般会計予算の規模

(単位：千円、%)

会計名	R4年度 予算額	R3年度 予算額	比較増減	
			増減額	伸び率
一般会計	13,354,000	13,299,000	55,000	0.4
特別会計計	12,423,769	12,077,689	346,080	2.9
国民健康保険特別会計	5,048,141	5,097,927	▲ 49,786	▲ 1.0
後期高齢者医療特別会計	712,815	610,004	102,811	16.9
介護保険特別会計	3,459,777	3,289,580	170,197	5.2
水道事業会計	1,724,734	1,560,084	164,650	10.6
下水道事業会計	1,478,302	1,520,094	▲ 41,792	▲ 2.7
合計	25,777,769	25,376,689	401,080	1.6

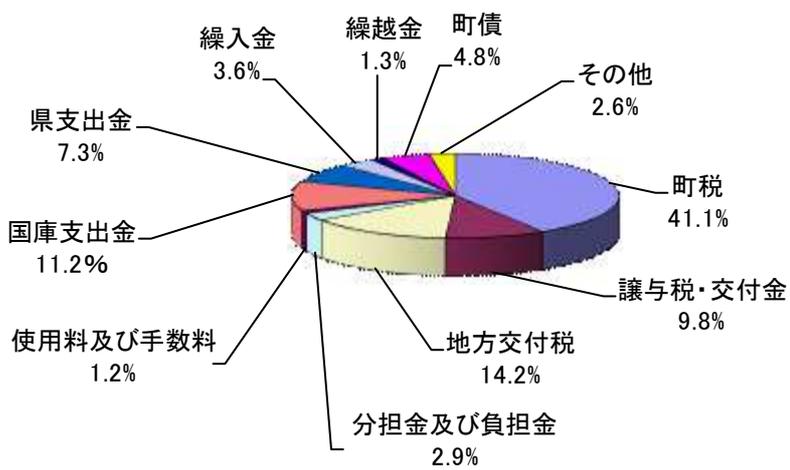
一般会計 歳入

(単位：千円、%)

区分	R4年度 予算額	R3年度 予算額	比較増減	
			増減額	伸び率
町税	5,491,858	5,315,170	176,688	3.3
譲与税・交付金	1,314,860	1,067,756	247,104	23.1
地方交付税	1,899,000	1,815,000	84,000	4.6
分担金及び負担金	383,458	470,183	▲ 86,725	▲ 18.4
使用料及び手数料	163,871	172,338	▲ 8,467	▲ 4.9
国庫支出金	1,490,387	1,253,278	237,109	18.9
県支出金	981,826	1,243,567	▲ 261,741	▲ 21.0
繰入金	475,955	285,471	190,484	66.7
繰越金	170,000	170,000	0	0.0
町債	638,600	1,165,200	▲ 526,600	▲ 45.2
その他	344,185	341,037	3,148	0.9
合計	13,354,000	13,299,000	55,000	0.4

<用語解説>

- 譲与税・交付金
国や県へ納めた税の一部等を国や県から受取るお金です。
- 地方交付税
行政サービスの一定水準の確保のために、国から受取るお金です。
- 国庫支出金
国からの補助金などです。
- 県支出金
県からの補助金などです。
- 繰入金
各種基金(町の貯金)を取りくずすお金です。
- 繰越金
昨年度の予算から引き継いできたお金です。

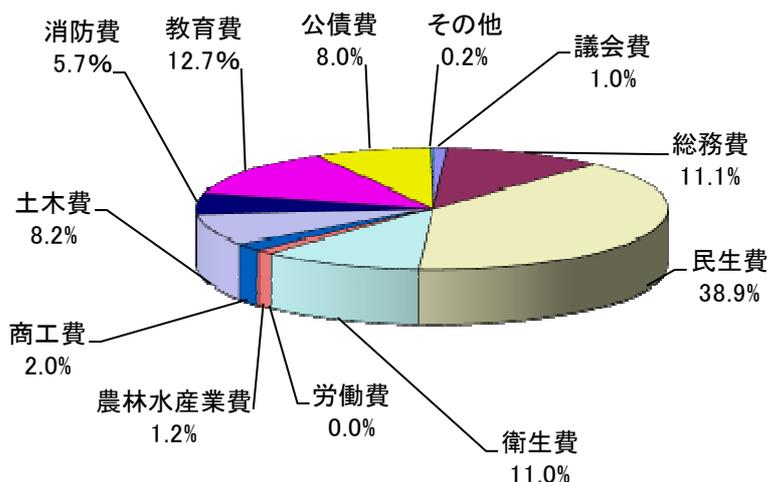




一般会計 歳出（目的別）

（単位：千円、％）

区 分	R4年度 予算額	R3年度 予算額	比較増減	
			増減額	伸び率
議会費	132,267	130,800	1,467	1.1
総務費	1,481,254	1,441,367	39,887	2.8
民生費	5,198,190	4,933,000	265,190	5.4
衛生費	1,468,943	1,449,215	19,728	1.4
労働費	214	311	▲ 97	▲ 31.2
農林水産業費	160,202	165,629	▲ 5,427	▲ 3.3
商工費	260,223	262,387	▲ 2,164	▲ 0.8
土木費	1,090,978	1,366,526	▲ 275,548	▲ 20.2
消防費	765,393	764,867	526	0.1
教育費	1,702,268	1,710,475	▲ 8,207	▲ 0.5
公債費	1,069,198	1,050,662	18,536	1.8
その他	24,870	23,761	1,109	4.7
合 計	13,354,000	13,299,000	55,000	0.4



<用語解説>

○議会費

議員の報酬など、議会の運営に必要なお金です。

○総務費

広報紙の発行、役場庁舎の管理、選挙などに使うお金です。

○民生費

障がい者や高齢者等に対する支援や保育園の運営などに使うお金です。

○衛生費

母子保健・予防接種などの保健事業やごみ処理・リサイクル事業に使うお金です。

○労働費

労働者の福祉向上や就労支援などに使うお金です。

○農林水産業費

農業振興、技術の普及などに使うお金です。

○商工費

観光宣伝や商工業の活性化、消費生活相談などに使うお金です。

○土木費

道路や公園、町営住宅などに使うお金です。

○消防費

消防や救急活動などに使うお金です。

○教育費

小・中学校、幼稚園、図書館及び公民館の管理や、文化・スポーツ振興などに使うお金です。

一般会計 歳出（性質別）

（単位：千円、％）

区 分	R4年度 予算額	R3年度 予算額	比較増減	
			増減額	伸び率
義務的経費計	6,350,830	6,217,014	133,816	2.2
人件費	2,868,977	2,851,291	17,686	0.6
扶助費	2,412,655	2,315,061	97,594	4.2
公債費	1,069,198	1,050,662	18,536	1.8
投資的経費計	1,010,705	1,077,346	▲ 66,641	▲ 6.2
普通建設事業費	1,010,705	1,077,346	▲ 66,641	▲ 6.2
その他の経費計	5,992,465	6,004,640	▲ 12,175	▲ 0.2
物件費	2,795,472	2,848,921	▲ 53,449	▲ 1.9
維持補修費	110,403	108,754	1,649	1.5
補助費等	1,683,401	1,711,993	▲ 28,592	▲ 1.7
繰出金	1,378,195	1,310,990	67,205	5.1
その他	24,994	23,982	1,012	4.2
合 計	13,354,000	13,299,000	55,000	0.4

<用語解説>

○人件費
議員、町長、町職員等の給与や各種委員の報酬に使うお金です。

○扶助費
子ども・高齢者・障がい者などの支援に使うお金です。

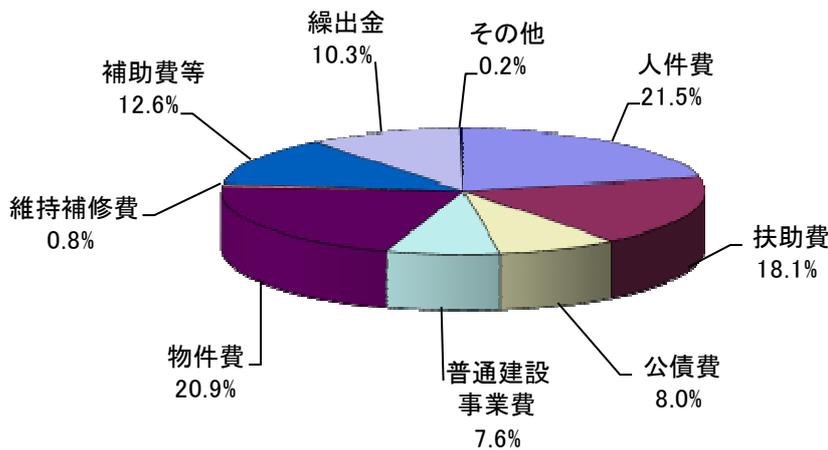
○公債費
過去に借りた町債（町の借金）の返済に使うお金です。

○普通建設事業費
道路や学校などの公共施設の建設等に使うお金です。

○物件費
消耗品や光熱水費などの事務経費です。仕事を民間事業者に委託する委託料もここに含まれます。

○維持補修費
施設・設備の修繕等に使うお金です。

○補助費等
さまざまな団体への補助金などです。埼玉東部消防組合に対する負担金もここに含まれます。



II 令和4年度 注目事業

東口通り線の拡幅とともに新たなまちづくりを進めます！ 199,452千円【P22】

東武動物公園駅東口通り線整備推進事業が、関係者皆様からの御協力により着々と進んでいます。

また、「東武動物公園駅東口通り線周辺まちづくり構想」のコンセプト「誰もが主役になれるまちづくり“圧倒的ホームタウン”」の実現に向け、まちなかにある遊休不動産を活用したリノベーションスクールなどを開催します。

- 建物補償費 100,100千円
- リノベーションまちづくり 検討業務の実施 12,521千円
- 県街路事業負担金 69,688千円 等

誰もが主役になれるまちづくり /

**圧倒的
ホームタウン**



【担当】
市街地整備推進室 内線370

旧杉戸小学校跡地が生まれ変わります！

61,407千円【P23】

事業者が決定し、いよいよ本格的に各施設の整備が始まります。複合施設には、コミュニティセンター、子育て支援センター、図書室、調理室などが設置され、その他、都市公園などを予定し、広場を中心とした、多世代が憩い、活用できる公共空間を創出するため、整備を進めます。

- 町道92号線道路拡幅工事に 42,757千円
伴う費用
- 消防分団第3分団小屋 12,225千円
工事（外構） 等



※イメージ図

【担当】
市街地整備推進室 内線370

民間認可保育所を整備します！

247,114千円【P7】

東武動物公園駅近くの旧杉戸小学校跡地に民間認可保育所の整備を行い、整備費用の一部に対し、補助金を交付します。

定員100人規模の施設を整備し、保護者の多様な保育ニーズに対応するとともに、待機児童の早期解消を目指します（令和5年4月開所予定）。

- 認可保育所施設整備 247,114千円
補助金



【担当】
子育て支援課 幼稚園・保育園担当
内線266

子育て応援事業

26,654千円 【P7~9】

子ども達はまちの希望であり、未来をつくる存在です。地域ぐるみでのびのびと子育てができるよう、子育て支援の更なる充実を図ります。

○養育費に関する支援事業	186千円
○子ども家庭総合支援拠点の設置	8,254千円
○子どものショートステイ事業	114千円
○ファミリー・サポート・センター ひとり親家庭支援事業	100千円
○子育て世帯移住・定住推進事業	18,000千円



【担当】
子育て支援課 子育て支援担当 内線265
総合政策課 政策行革担当 内線209

健康づくり応援事業

117,661千円 【P9・P14~15】

町民が健やかでいきいきと生活するために、ひとりひとりが主体となる健康づくりを応援します。

○健康マイレージ事業 ・まち独自に記念品を贈呈します。	1,487千円
○産後ケア事業	502千円
○産婦健康診査の実施	1,070千円
○予防接種事業	114,602千円



【担当】
健康支援課 TEL34-1188

まちの農業・商業応援事業

12,150千円 【P19~21】

農業・商業はまちの活性化の柱です。地域資源を活かしながら、まち独自の経営支援を充実させます。農業・商業の発展を応援します。

○収入保険加入促進事業助成金	650千円
○ほ場拡大推進補助金	1,000千円
○杉戸町農業祭実行委員会補助金	2,000千円
○ビジネスパワーアップ事業費補助金	5,500千円
○空き店舗等活用事業補助金	3,000千円



【担当】
産業振興課
農業活性化担当 内線322
商工観光担当 内線305

Ⅲ 令和4年度 一般会計予算における主要事業

未来像1 まちぐるみで子育てに関わり応援できるまち

子どもたちの健やかな成長を応援します



【担当】子育て支援課 幼稚園・保育園担当 内線266 子育て支援担当 内線265
総合政策課 政策行革担当 内線209

子どもたちが、健やかに成長するとともに、夢や希望をもって成長することができるよう、子育て支援の更なる充実を図ります。

事業の概要

○民間認可保育所整備 247,114千円（新）（再掲）
事業

- ・民間認可保育所の整備にあたり、補助金を交付します（令和5年4月開所予定）。

○こども医療費等支給事業 150,579千円（一部新）

- ・こども医療費及びひとり親家庭等医療費について、窓口払い無料化を県内の医療機関へ拡大します。

（令和4年10月～こども医療費）

（令和5年1月～ひとり親家庭等医療費）

○養育費に関する支援事業 186千円（新）（再掲）

- ・養育費の不払いがあった際に、保証会社が立替等を行う契約に係る保証料の一部を助成します。
- ・養育費確保のため、公正証書を作成する際に必要な費用の一部を助成します。

○子育て世帯移住・定住 18,000千円（再掲）
推進事業

- ・転入等により、町内に住宅を新築又は購入した子育て世帯へ1世帯当たり20万円、子どもが2人以上いる場合は30万円を交付します。



予算額 415,879千円

財源内訳

・町のお金	158,862千円
・国からのお金	164,743千円
・県からのお金	26,474千円
・町の借金	65,800千円

地域ぐるみでのびのび子育てをサポートします(再掲)



【担当】子育て支援課 子育て支援担当 内線265

子育てに関する悩みや困りごとについて、保護者と一緒に考え、気軽に相談できる環境を整備し、地域ぐるみで子育て世代を応援します。

事業の概要

- 子ども家庭総合支援拠点の設置 8,254千円(新)
 - ・すべての子どもとその家庭等を対象に必要な支援業務を行う拠点を設置し、子ども家庭支援員2名を配置します。
- 子どものショートステイ事業 114千円(新)
 - ・保護者の事情により、一時的に家庭でお子さんを養育できなくなった場合に、児童養護施設等で一定期間、お子さんをお預かりします。
- ファミリー・サポート・センター ひとり親家庭支援事業 100千円(一新)
 - ・ファミリー・サポート・センターを利用するひとり親等の会員に対し、利用料金を助成します。



予算額 8,468千円

財源内訳

・町のお金	6,777千円
・国からのお金	1,287千円
・県からのお金	404千円

杉戸町で恋しよう



【担当】総合政策課 政策行革担当 内線209

SAITAMA 出会いサポートセンター（通称恋たま）の利用登録料に対して助成を行い、結婚につながる出会いの機会を創出します。

事業の概要

- 結婚支援助成金 500千円(新)
 - ・2年分の登録料11,000円のうち5,000円を助成します。



予算額 500千円

財源内訳

・町のお金	500千円
-------	-------

幼児の視覚異常を早期に発見します



【担当】健康支援課 TEL34-1188

視覚検査機器（フォトスクリーナー）を導入し、幼児の視覚異常を早期に発見します。



事業の概要

- フォトスクリーナーの導入 1,901千円（新）
 - ・3歳児の健康診査の際に、フォトスクリーナーを利用した検査を実施します。

予算額 1,901千円

財源内訳

・町のお金	1,274千円
・国からのお金	627千円

出産後の心と体をケアします(再掲)



【担当】健康支援課 TEL34-1188

出産後は母体にかかる心身の負担が大きくなります。産後うつの予防など、安心して子育てができる支援体制をつくります。



事業の概要

- 産後ケア事業 502千円（一新）
 - ・心身のケアや育児のサポート等を実施。従来の訪問型に宿泊型を追加します。
- 産婦健康診査の実施 1,070千円（新）
 - ・産後間もない時期に健診を実施し、産後うつなどを予防します。

予算額 1,572千円

財源内訳

・町のお金	787千円
・国からののお金	785千円

未来像2 子どもたちに未来を拓く力を育むまち

教育環境の充実のために広島中学校校舎を改修します



【担当】教育総務課 庶務管理担当 内線394

少子化による児童生徒数の減少や学校の小規模化に対応するため、東中学校と広島中学校の再編を検討しています。広島中学校校舎改修工事の設計を行います。



事業の概要

○広島中学校校舎等改修工事 13,281千円（新）
の設計

予算額 13,281千円

財源内訳

・町のお金	3,381千円
・町の借金	9,900千円

子どもたちの学力・意欲の向上を図ります



【担当】学校教育課 指導担当 内線387

町独自の学力向上事業を実施し、子どもたちの学習意欲の向上と、確かな学力の定着を目指します。

事業の概要

- リーディングスキルテストの実施
 - ・小学校 656千円
 - ・中学校 731千円
- 英語検定受験料の補助 1,920千円
- 総合学力調査の実施
 - ・小学校 988千円
 - ・中学校 870千円



予算額 5,165千円

財源内訳

・町のお金	5,165千円
-------	---------

安心・安全な学校施設マネジメント



【担当】教育総務課 庶務管理担当 内線394

各学校施設について、計画的に維持管理（マネジメント）することで老朽化の進行を防ぎ、より長く安全に利用することができます。



事業の概要

- 西小学校体育館天井鉄骨 18,392千円（新）
塗装工事
- 杉戸中学校体育館消防用 4,344千円（新）
設備等改修工事
- 広島中学校体育館防球ネット 3,280千円（新）
購入
- 広島中学校体育館窓等カーテン 2,380千円（新）
購入

予算額 28,396千円

財源内訳

・町のお金	14,696千円
・町の借金	13,700千円

地域とともに教育に取り組みます



【担当】学校教育課 指導担当 内線388

コミュニティスクール（学校運営協議会を置く学校）を全ての小・中学校に導入し、学校運営の改善と児童生徒の健全育成に取り組みます。



事業の概要

- 学校運営協議会の開催 900千円
（委員報酬・費用弁償）

予算額 900千円

財源内訳

・町のお金	900千円
-------	-------

未来像3 生涯を通じて学び、郷土に愛着を持てるまち

町民大学で豊かな学びを提供します



【担当】社会教育課 社会教育担当 内線492

町民大学の講座や体験学習を通じ、新たな仲間づくり・生きがいづくりのチャレンジや、町のことなどを学んでみませんか。



事業の概要

- 町民大学運営事業 631千円
 - ・講師謝礼
 - ・運営協力者謝礼
 - ・研修会費用 等

予算額	631千円
-----	-------

財源内訳	
・町のお金	631千円

心も体も元気に！スポーツフェスティバルを開催します



【担当】社会教育課 スポーツ担当 内線493

すべての年代で、スポーツを通じて町民同士の交流を目的としてきた「町民体育祭」を「スポーツフェスティバル」と名称を改めます。会場や内容をリニューアルし、より多くの方が気軽に参加できるイベントとして開催します。

町内各スポーツ団体協力のもと、既存種目、ニュースポーツ、軽スポーツなど、様々なスポーツの存在と楽しさを広めていきます。



事業の概要

- スポーツフェスティバルの開催 805千円
 - ・賞品代
 - ・トイレ借上料

予算額	805千円
-----	-------

財源内訳	
・町のお金	805千円

文化財をより身近な存在へ



【担当】社会教育課 町史・文化財担当 内線483

町の遺跡や文化財について、より身近に、より親しみを持っていただくため、文化財パンフレットを刷新します。町内各地の貴重な文化財を紹介します！

事業の概要

○文化財パンフレットの作成 303千円 (新)



予算額

303千円

財源内訳

・町のお金

303千円

読書活動の拠点づくりを進めます



【担当】町立図書館 TEL33-4056

町立図書館が町民の読書活動・地域の情報拠点としてより身近な存在となるよう、環境づくりを進めます。

紙芝居台を購入することで紙芝居を演じる機会を増やし、子どもたちに紙芝居の楽しさを広げます。



事業の概要

- ブックスタート事業 271千円
- ライブラリースタート事業 93千円
- 図書館利用カード・図書バック プレゼント事業 (小学1年生) 293千円
- 紙芝居台の購入 57千円 (新)

予算額

714千円

財源内訳

・町のお金

714千円

未来像4 自らの健康を守りながら安心して暮らせるまち

たくさん歩こう、健康マイレージ(再掲)



【担当】健康支援課 TEL34-1188

歩数計や、スマートフォンのアプリを活用した県の健康マイレージ事業に参加します。歩数記録を送信するとポイントが貯まり、彩の国優良ブランド品などが当たります。町独自に参加者へ記念品を贈呈します。

また、正しく、楽しく歩く方法を学ぶためウォーキング教室を開催します。



事業の概要

- 健康マイレージ事業記念品 257千円
- 健康マイレージ事業費負担金 715千円
- 歩数計の購入 502千円
- ウォーキング教室の実施 13千円 (新)

予算額 1,487千円

財源内訳

・町のお金	799千円
・その他のお金	688千円

高齢者の暮らしを支えます

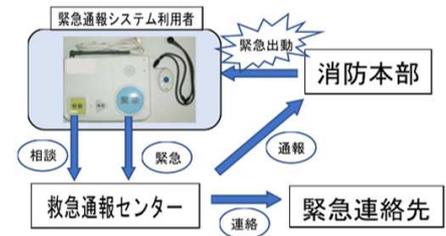


【担当】高齢介護課 高齢者福祉担当 内線317 介護保険担当 内線315

高齢者の多様なニーズに対応し適切なサービスを提供することにより、住み慣れた地域で自分らしく生活ができるよう、在宅福祉等の向上を図ります。

事業の概要

- 緊急通報システム事業 5,953千円
- 介護保険サービス利用者負担助成金 23,588千円
- 高齢者紙おむつ等支給事業 10,266千円



予算額 39,807千円

財源内訳

・町のお金	38,369千円
・その他のお金	1,438千円

予防接種を受けて万全の感染症対策をしましょう(再掲)



【担当】健康支援課 TEL34-1188

感染症の発生予防や重症化を防ぐため、予防接種を積極的に進めます。

事業の概要

○子宮頸がん予防ワクチン

7,545千円(前年度より7,025千円増)

- ・令和4年度から積極的勧奨を再開します。

○造血細胞移植後定期予防接種 299千円(新)

再接種費用の助成

- ・骨髄移植等により予防接種の効果が失われてしまった方が、再度、接種を受ける費用について助成します。

○主な予防接種

- ・四種混合 10,455千円
- ・小児用肺炎球菌 10,151千円
- ・高齢者インフルエンザ 35,043千円
- ・高齢者用肺炎球菌 5,564千円

等



予算額	114,602千円
-----	-----------

財源内訳

・町のお金	113,905千円
・国からのお金	548千円
・県からのお金	149千円

障がい者が暮らしやすい社会を目指します



【担当】福祉課 障がい福祉担当 内線264・267

障がい者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、様々な支援を切れ目なく提供します。

事業の概要

- 重度心身障がい者医療費 96,490千円（一新）
助成事業
 - ・医療費の窓口払い無料化を県内の医療機関へ拡大します。
（令和4年10月～）
- 福祉ボランティアの養成 50千円（新）
 - ・視覚障がい者のボランティアガイドヘルパー養成のため、講習会を行います。



予算額 96,540千円

財源内訳

・町のお金	51,470千円
・県からのお金	45,020千円
・その他のお金	50千円

未来像5 地域がつながり、安全で災害に強いまち

避難所の情報環境を改善します



【担当】危機管理課 消防・防災担当 内線282

大規模災害により避難生活が長期化した場合、重要なのが災害情報の収集や、家族や関係者と連絡を取ることです。

避難生活における情報収集手段を確保するため、避難所にWi-Fiルーターを整備します。



事業の概要

○避難所Wi-Fiルーターの整備 102千円 (新)

予算額 102千円

財源内訳

・町のお金 102千円

冠水対策を行い、豪雨災害に備えます



【担当】都市施設整備課 道路治水担当 内線378／産業振興課 基盤整備担当 内線323

近年、局地的な大雨による豪雨災害が増加しています。生活に大きな影響を与える住居の浸水などの冠水被害を軽減するため、対策を実施します。



事業の概要

○春日台第3団地雨水排除施設 2,502千円 (新)
の測量設計

○排水機能保全対策工事 2,000千円 (新)

・破損している農業用水路の補修工事を実施します。

予算額 4,502千円

財源内訳

・町のお金 4,502千円

食品アレルギー対応用の食品を備蓄します

【担当】危機管理課 消防・防災担当 内線282

食品アレルギーのある方が、避難所などで配布される食料や炊き出しの食材を安全に食べることができるよう、アレルギー対応用食品を備蓄し、安心して避難できる環境を作ります。

事業の概要

○アレルギー対応用食品の購入 132千円 (新)



予算額	132千円
-----	-------

財源内訳

・町のお金	132千円
-------	-------

未来像6 魅力ある産業を育み、発信できるまち

様々なリスクから農業経営を守ります(再掲)



【担当】産業振興課 農業活性化担当 内線322

コロナ禍による農産物の価格低下や自然災害など、農業経営は様々なリスクにさらされています。農業者の経営の安定と継続を図るため、収入保険の加入を進めます。

事業の概要

○収入保険加入促進事業 650千円(新)(再掲)
助成金

- ・収入の減少額の約9割を補償する収入保険の保険料の一部を助成します。
- ・補助率1/2 上限額1件10万円



予算額 650千円

財源内訳

・町のお金 650千円

耕作しやすい農地を拡大させます



【担当】産業振興課 基盤整備担当 内線323

小区画で整備された農地等を、大型の農業機械で耕作しやすい大きさにするための費用を補助します。

国や県の補助対象とならない区域を対象とした、町独自の取組です。

事業の概要

○ほ場拡大推進補助金 1,000千円(新)

- ・農地と農地の間にある仕切りの撤去に要した費用を助成します。

※ほ場とは水田や畑などの農産物を育てる場所を言います。

田んぼや畑の整備をしているよ

田んぼや畑を大きくして形を整えると農家の作業が楽になります。



予算額 1,000千円

財源内訳

・町のお金 1,000千円

農業祭を開催し、町の農業を盛り上げます(再掲)



【担当】産業振興課 農業活性化担当 内線322

農業祭を開催し、農家の皆さんが丹精込めて作った農産物の共進会や、杉戸産農産物利用店のPRを行い、町の農業を盛り上げます！



事業の概要

○杉戸町農業祭実行委員会補助金 2,000千円
(前年度より600千円増)

予算額 2,000千円

財源内訳

・町のお金 2,000千円

中小企業のパワーアップに貢献します(再掲)



【担当】産業振興課 商工観光担当 内線305

新商品開発や販路開拓、生産性向上等に取り組む中小企業に、補助を行います。パワーアップした企業による地域経済の活性化を目指します。



事業の概要

○ビジネスパワーアップ事業費 5,500千円 (新)
補助金

・新商品の開発や販路開拓、人材育成にかかる経費が対象。

予算額 5,500千円

財源内訳

・町のお金 5,500千円

ちいさなビジネス(3ビズ)でたのしく稼ぎます



【担当】産業振興課 商工観光担当 内線305

3ビズ（月3万円ビジネス）とは、自分の好きなことや得意なことからちいさなビジネスを生み出し、月3万円稼ぐ取り組みです。

宮代町と共同開催により、令和3年度に引き続き講座を実施します。



事業の概要

○創業支援等事業負担金 1,043千円

予算額 1,043千円

財源内訳

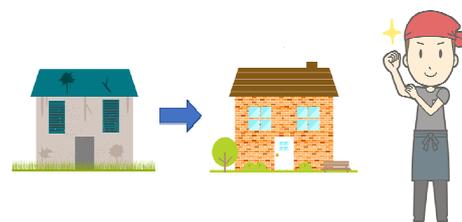
・町のお金 1,043千円

リノベーションによる創業を支援します(再掲)



【担当】産業振興課 商工観光担当 内線305

空き家や空き店舗を改修して創業を希望する事業者に補助を行います。町内の空き家等の解消を図るとともに雇用の創出など、町の活性化につなげます。



事業の概要

○空き店舗等活用事業補助金 3,000千円 (新)

・空き家や空き店舗の改修及び設備にかかる費用が対象。

予算額 3,000千円

財源内訳

・町のお金 3,000千円

未来像7 機能的で自然と調和した快適なまち

東武動物公園駅東口通り線整備推進事業（再掲）



【担当】市街地整備推進室 内線370

東武動物公園駅東口通り線整備推進事業が関係者皆様からの御協力を得ながら着々と進んでいます。

また、「東武動物公園駅東口通り線周辺まちづくり構想」のコンセプト「誰もが主役になれるまちづくり“圧倒的ホームタウン”」の実現に向け、まちなかにある遊休不動産を活用したリノベーションスクールなどを開催します。



事業の概要

- 建物補償費 100,100千円（新）
- リノベーションまちづくり 12,521千円
検討業務
- 東口駅前広場整備事業に対する 11,649千円
協力金
- 県街路事業負担金 69,688千円 等

予算額 199,452千円

財源内訳

・町のお金	27,811千円
・県からのお金	54,041千円
・町の借金	117,600千円

安全に通行できる道路を整備します



【担当】都市施設整備課 道路治水担当 内線378

道路は生活に欠かせない施設です。誰もが安心して通行できるように道路の整備や維持管理を進めます。



事業の概要

- 町道2642号線道路補修工事 29,232千円（新）
- 町道1094号線舗装補修工事 3,098千円（新）
- 町道803号線歩道補修工事 2,850千円（新）
- 町道Ⅱ級18号線道路改良工事 44,533千円

予算額 79,713千円

財源内訳

・町のお金	13,413千円
・町の借金	66,300千円

旧杉戸小学校跡地活用事業（再掲）



【担当】市街地整備推進室 内線370

事業者が決定し、いよいよ本格的に各施設の整備が始まります。複合施設には、コミュニティセンター、子育て支援センター、図書室、調理室などが設置され、その他、都市公園などを予定し、広場を中心とした、多世代が憩い、利活用できる公共空間を創出するため、整備を進めます。



※イメージ図。

事業の概要

○町道92号線道路拡幅工事 42,757千円（新）

関係費用

- ・道路拡幅工事
- ・環境事前調査
- ・支障物件移設補償

○消防分団第3分団小屋 12,225千円（新）

工事（外構）

等

予算額 61,407千円

財源内訳

・町のお金	29,407千円
・県からのお金	17,600千円
・町の借金	14,400千円

ごみ・し尿を安定的に処理します



【担当】環境課 TEL38-0401

ごみ焼却施設（環境センター）の長寿命化（長くもたせる）のため、改修を実施します。

し尿処理を委託している幸手市のし尿処理施設にかかる運営及び改修経費等の一部を負担します。



事業の概要

○ごみ焼却施設の改修工事 155,671千円

○し尿処理負担金（幸手市へ支払） 62,229千円 等

予算額 238,900千円

財源内訳

・町のお金	107,971千円
・その他のお金	130,929千円

未来像8 信頼される行政運営を推進するまち

映像配信により開かれた議会を目指します



【担当】 議会事務局 内線224

本会議（一般質問）の録画映像について、インターネット配信を始めます。「見たいときにいつでも見られる。」「スマートフォンで手軽に見られる。」といった利点を活かし、開かれた議会を目指します。



事業の概要

- 議会録画配信の実施 1,821千円（新）
 - ・議会の一般質問の様態を録画編集し、インターネットで配信。

予算額 1,821千円

財源内訳

・町のお金 1,821千円

新庁舎整備に向けて歩み出します



【担当】 管財契約課 管財担当 内線275

役場庁舎のうち最も古い建物は建設後58年が経過しており、老朽化やフロアが狭いなど、様々な課題が生じています。課題解決及び住民サービスの向上のため、新庁舎整備に向けて検討を始めます。



事業の概要

- 新庁舎建設関係費用 280千円（新）
 - ・審議会委員報酬
 - ・ワークショップ委員謝礼 等
 - 新庁舎整備基本構想の策定（新）
 - ・債務負担行為の設定
- 令和4年度～5年度 2か年事業

予算額 280千円

財源内訳

・町のお金 280千円

西仮グラウンド利活用の検討を進めます



【担当】 総合政策課 財産活用担当 内線581

西仮グラウンドを有効活用することで町全体の活性化を目指します。利活用の基本方針の策定に向けて、町民ワークショップを開催します。



事業の概要

- 町民ワークショップの実施 75千円 (新)
 - 西仮グラウンド利活用基本方針の策定 (新)
 - ・債務負担行為の設定
- 令和4年度～5年度 2か年事業

予算額 75千円

財源内訳

・町のお金 75千円

行政のデジタル化を進めます



【担当】 町民課 住民・戸籍担当 内線254・256/子育て支援課 幼稚園・保育園担当 内線270

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、行政分野においても、早急なデジタル化・オンライン化が求められています。最新のデジタル技術を活用して、住民サービスの向上を図ります。



事業の概要

- 戸籍総合システムクラウド化 17,400千円 (新)
- 保育業務支援システム導入 3,185千円 (新)
 - ・町立保育園においてICT支援ツールを導入し、保育士業務の効率化及び保育の質の向上を図ります。

予算額 20,585千円

財源内訳

・町のお金 19,291千円
 ・国のお金 1,294千円

IV 令和4年度 特別会計予算の概要

	会計区分	予算額	伸び率	頁
1	国民健康保険特別会計	5,048,141千円	△1.0%	27
2	後期高齢者医療特別会計	712,815千円	16.9%	29
3	介護保険特別会計	3,459,777千円	5.2%	31
4	水道事業会計	1,724,734千円	10.6%	33
5	下水道事業会計	1,478,302千円	△2.7%	35
	(特別会計合計)	12,423,769千円	2.9%	

1 国民健康保険特別会計

予算額

50億4,814万1千円（対前年度比△1.0%）

目的

国民健康保険に課せられた使命とその性格を考え、租税公平負担の原則に基づいて保険税を賦課徴収するとともに、保険給付及び保健事業を適正に行うことを目的としています。

主な歳入・歳出の内容

○主な歳入の内容は、国民健康保険税7億9,046万9千円、県支出金37億8,874万8千円、繰入金3億6,011万4千円となっています。

○主な歳出の内容は、保険給付費37億1,240万4千円、国民健康保険事業費納付金12億2,593万7千円、保健事業費（特定健診・特定保健指導を含む）7,024万5千円となっています。

◇5か年の当初予算額等の推移

年度	当初予算額 (千円)	歳入(千円)			主な歳出 保険給付費 (千円)	被保険者数 (人)※
		国民健康 保険税	一般会計からの 繰入金	その他の収入 (国や県からの 支出金など)		
H30	5,145,931	956,095	348,116	3,841,720	3,753,042	11,347
R1	5,163,332	918,008	285,107	3,960,217	3,781,528	10,736
R2	5,040,837	864,891	272,346	3,903,600	3,760,635	10,843
R3	5,097,927	803,974	268,079	4,025,874	3,752,483	10,583
R4	5,048,141	790,469	268,232	3,989,440	3,712,404	10,015

※R3-R4は推計値

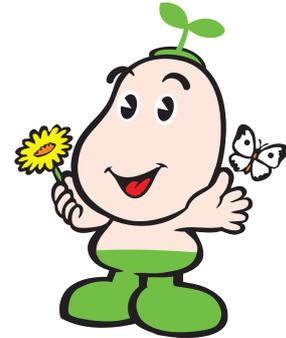
国保特会

国民健康保険の安定的な運営のために

国民健康保険（国保）とは、病気やケガをした場合に安心して医療を受けることができるよう、加入者が普段から保険料（税）を納め、医療費の負担を支えあう、助け合いの制度です。

国保は、すべての人が何らかの医療保険に加入することとなっている「国民皆保険制度」の中核として、地域住民の医療の確保と健康の保持増進に大きく貢献しています。

なお、平成30年度からは埼玉県と市町村が共同保険者となって運営し、埼玉県が財政運営の責任主体となることで、制度の安定化を図っています。



主 な 事 業

○国民健康保険の加入状況

- ・令和3年12月末現在 被保険者数10,359人（6,630世帯）

○各種給付費 3,712,404千円

【主な給付】

・療養給付費

一般・退職被保険者等の疾病、負傷に対する保険者負担の費用

・療養費

一般・退職被保険者等の疾病、負傷に対し療養の給付を受けないもの（柔道整復、マッサージ、はり、灸等）に対する保険者負担の費用

・高額療養費

一般・退職被保険者等がひと月に限度額を超えて一部負担金を支払ったときに、その超えた分の保険者負担費用

○国民健康保険事業費納付金 1,225,937千円

○特定健康診査の実施 36,609千円

- ・40歳以上75歳未満の国保被保険者について、生活習慣病に着目した特定健康診査を行います。

2 後期高齢者医療特別会計

予算額

7億1,281万5千円（対前年度比+16.9%）

目的

埼玉県後期高齢者医療広域連合が保険者として運営する後期高齢者医療制度において、被保険者と広域連合との橋渡しの役割として行う、保険料の徴収事務、申請や届出の受け付け及び保険証の引渡し等の業務に関する歳入と歳出を経理するために設けられたものです。

主な歳入・歳出の内容

○主な歳入の内容は、後期高齢者医療保険料5億7,393万3千円、繰入金1億3,803万円となっています。

○主な歳出の内容は、後期高齢者医療広域連合納付金7億128万7千円となっています。

◇5か年の当初予算額等の推移

年度	当初予算額 (千円)	歳入(千円)		主な歳出	被保険者数※ (人)
		後期高齢者 医療保険料	その他の収入 (国や県からの 支出金など)	後期高齢者医療 広域連合納付金 (千円)	
H30	519,923	420,367	99,556	512,338	6,450
R1	537,930	437,257	100,673	531,058	6,794
R2	593,671	483,196	110,475	585,362	6,969
R3	610,004	493,423	116,581	600,698	7,268
R4	712,815	573,933	138,882	701,287	7,777

※R3-R4は推計値

後期特会

後期高齢者医療の円滑な運営のために

後期高齢者医療制度は、誰もが安心して医療を受けることができるように、高齢者世代と現役世代の医療費負担を明確にして公平でわかりやすい制度にすることや保険財政の安定化を図ることを目的につくられた医療保険制度です。

○被保険者となる方

- ・75歳以上の方
- ・65歳から74歳で一定の障がいの状態にある方
(申請により広域連合の認定を受けた方)



主 な 事 業

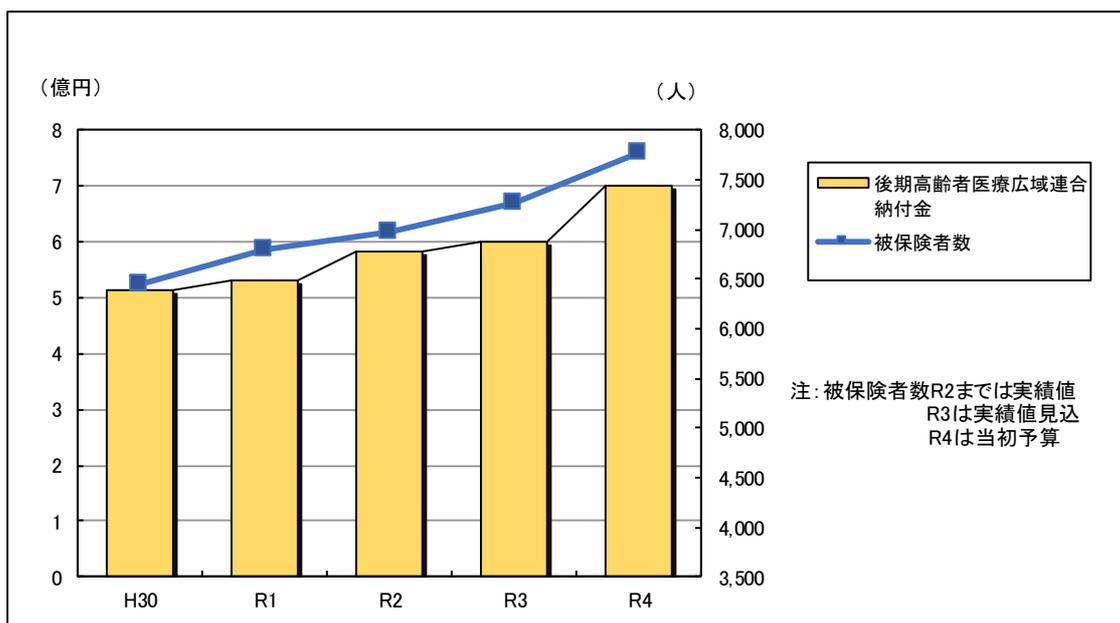
○後期高齢者医療保険の加入状況

- ・令和3年12月末現在 被保険者数7,247人

○広域連合に対する納付金 701,287千円

- ・広域連合は、保険料率や保険料の決定、医療費の給付などの事務を行い、町は申請受付などの窓口業務と保険料の徴収業務を行います。

主な歳出（後期高齢者医療広域連合納付金）と被保険者数の推移



3 介護保険特別会計

予算額

34億5,977万7千円（対前年度比+5.2%）

目的

介護保険は、加齢に伴う疾病等により介護を必要とする状態になっても、できる限り自立した日常生活を送ることができるよう、高齢者の介護を社会全体で支える制度です。この介護保険制度について、適正な運営を行うことにより給付と負担の関係を明確にし、利用者の方が必要なサービスを受けられるようにすることを目的としています。

主な歳入・歳出の内容

○主な歳入の内容

- ・第1号被保険者の介護保険料は、8億693万3千円となり、前年度と比較して1,556万2千円、1.9%の減となっています。
- ・保険給付費等に対する主な財源は、国庫支出金6億692万2千円、支払基金交付金8億9,474万円、県支出金5億5,183万円となっています。
- ・繰入金のうち、町が負担する一般会計繰入金は、5億418万4千円となっています。

○主な歳出の内容

- ・歳出予算の根幹をなす保険給付費については、介護保険事業計画及び給付実績に基づいた予算編成をした結果、32億4,557万1千円となり、前年度と比較して1億2,241万円、3.9%の増となっています。
- ・地域支援事業費のうち、介護予防・生活支援サービス事業費は4,897万8千円、一般介護予防事業費は1,918万4千円、包括的支援事業・任意事業費は5,127万7千円となっています。

◇5か年の当初予算額等の推移

年度	当初予算額 (千円)	歳入(千円)			主な歳出 保険給付費 (千円)	各年度末 被保険者数 (人)※
		介護保険料	一般会計から の繰入金	その他の収入 (国や県からの支 出金など)		
H30	2,879,994	736,623	400,401	1,742,970	2,728,807	14,181
R1	3,058,901	752,012	422,695	1,884,194	2,887,508	14,445
R2	3,099,683	730,597	443,023	1,926,063	2,930,079	14,653
R3	3,289,580	822,495	490,139	1,976,946	3,123,161	14,704
R4	3,459,777	806,933	504,184	2,148,660	3,245,571	14,748

※R3-R4は推計値

介護特会 介護予防のために多様なサービスを充実します

介護保険制度は、介護が必要な高齢者が心身の状況や生活環境等に応じてサービスを選択し、できる限り在宅で自立した日常生活をおくることを目指す制度です。

40歳以上の皆さまが加入者（被保険者）となって保険料を納め、介護が必要となったときにサービスが利用できるしくみになっています。



主 な 事 業

○介護保険の加入状況

- ・令和3年11月末現在 被保険者数14,762人
うち要介護認定者数1,703人 / 要支援認定者数483人（※第1号被保険者のみ）

○各種給付費 3,245,571千円

【主な給付】

・居宅介護サービス給付費

在宅介護を中心としたサービス（訪問介護・通所介護（デイサービス）・通所リハビリテーション・短期入所生活介護（ショートステイ）など）に対する保険者負担の費用

・地域密着型介護サービス給付費

高齢者が中重度の要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅または地域で生活を継続できるようにするために、身近な町で提供されるサービス（認知症対応型共同生活介護（高齢者グループホーム）・小規模多機能型居宅介護など）の保険者負担の費用

・施設介護サービス給付費

要介護者が施設サービス（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院などに入所して受ける介護サービス）を受けたとき、町が要介護者に代わって施設に支払う介護報酬

○総合相談事業の実施 39,875千円

・地域包括支援センターの運営

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するために、日常生活圏域ごとに地域包括支援センターを設置し、高齢者を総合的に支援します。

○介護予防教室等の実施 19,184千円

- ・介護予防を目的としたげんきSUGI体操の支援や認知症予防教室の実施、地域リハビリテーション活動を行います。また、シニアサロン運営に対し、補助をいたします。

4 水道事業会計

予算額

17億2,473万4千円（対前年度比+10.6%）

目的

日常生活に欠くことのできないライフラインであり、健康で文化的な生活を営む上で町民のみなさまに密着したサービスとして、安心・安全なおいしい水を提供することを目的とします。

主な歳入・歳出の内容

令和4年度の杉戸町水道事業は、給水戸数19,600戸、年間総給水量5,375,000 m³、一日平均給水量14,726 m³を業務予定量としています。

収入は、施設の老朽化等により有収率が低下すると見込み、前年度比0.25%減の給水収益としています。

支出では、建設改良費において、目沼地内ほか配水支管の布設替や配水場内の配管を更新し、安心して安全な水を供給できるよう努めます。

収益的支出では10億9,721万3千円を、資本的支出では6億2,752万1千円を計上しています。

◇ 5か年の当初予算額等の推移

年度	当初予算額 (千円)	主な歳入	参 考	
		水道使用料収入 (千円)	企業債償還費 (千円)	企業債残高 (千円)
H30	1,629,647	856,845	100,249	1,347,655
R1	1,698,978	875,696	102,696	1,211,275
R2	1,526,089	869,930	121,245	1,239,787
R3	1,560,084	884,857	122,989	1,116,820
R4	1,724,734	882,664	124,793	992,027

水道事業

信頼度100%の水道をめざして

水道は、住民生活や経済活動を支える重要なライフラインとなっていますが、近年、節水意識の向上や人口減少などにより給水量が減少し、経営状況は厳しさを増しています。

今後も、安定的な収入の確保と更なる経営努力による経営基盤の強化を進め、いつでも安心して安全な水を供給できるように、配水場及び水道管の整備や耐震化を継続して行い、災害に強いライフラインの構築を進めます。

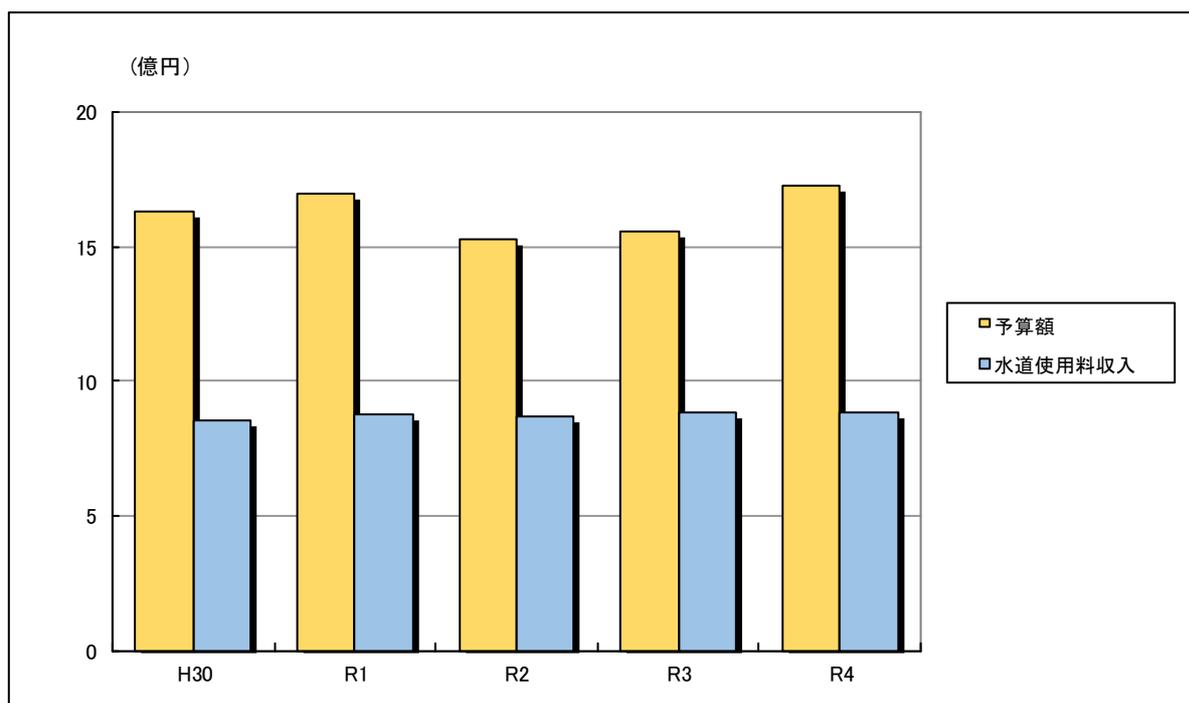


▲第一配水場配水池

主な事業

- 配水管布設工事（目沼地内外） 173,327千円
- 第二配水場場内配管更新工事 97,672千円

予算額に占める水道使用料収入の割合の推移



5 下水道事業会計

予算額

14億7,830万2千円（対前年度比△2.7%）

目的

公共用水域の水質保全並びに公衆衛生の向上による生活環境の改善を図るため、公共下水道を整備します。

主な歳入・歳出の内容

- 杉戸町における下水道事業については、市街地は平成2年度より、豊岡地区は平成8年度より供用を開始しており、現在も事業認可区域内において下水道の整備を行っています。
- 下水道事業では令和2年度より地方公営企業法を適用し、企業会計方式による予算へ移行しています。主な事業としては、東武動物公園駅東口通り線整備に伴う下水道移設工事を予定しています。

◇当初予算額等の推移

年度	当初予算額 (千円)	主な歳入	参 考※	
		下水道使用料収入 (千円)	企業債償還費 (千円)	企業債残高 (千円)
R2	1,608,944	316,836	439,016	4,075,538
R3	1,520,094	324,124	435,033	4,014,110
R4	1,478,302	353,301	432,194	3,761,285

※R3-R4は推計値

※地方公営企業法の適用により、企業会計方式に移行したため、適用初年度のR2から掲載。

下水道事業 下水道の整備を推進します

公共用水域の水質保全と快適な生活環境の確保のため、下水道施設の維持管理及び下水道管の整備を行います。

下水道事業に係る費用の負担については、「雨水公費、汚水私費」の考えに基づき、雨水の排除及び処理に関する費用は公費（税収入）、汚水の処理費用は下水道の受益者である使用料（料金収入）によって賄うべきものです。

しかし、町では平成28年1月1日に使用料の改定（平均改定率：13.78%）を実施したところですが、未だ汚水処理費用を賄えない赤字分があるため、一般会計から下水道事業会計に赤字補てん分として繰出し（基準外）を行っている状況です。



▲下水道人孔の設置工事の様子

【一般会計から下水道事業特別会計への繰出金】

（単位：千円、%）

項目	年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	比率	当初予算額	当初予算額									
基準内	比率	145,463	50.10	184,832	63.89	143,435	49.63	153,353	51.52	92,733	31.26	
基準外	比率	144,904	49.90	104,483	36.11	145,586	50.37	144,311	48.48	203,909	68.74	
計		290,367	100.00	289,315	100.00	289,021	100.00	297,664	100.00	296,642	100.00	

※基準内繰出金：地方公営企業法に定める経費の負担区分により一般会計が負担すべき費用

基準外繰出金：赤字補てん分

主な事業

- 東武動物公園駅東口通り線整備に伴う下水道移設事業 29,333千円（新）
 - ・都市計画道路整備に伴い、既設下水道管路の一部について、移設工事を実施します。
- むさし堤団地下水道整備に伴う工事 28,629千円
 - ・むさし堤団地下水道整備工事に伴う舗装本復旧工事を実施します。
- アグリパーク下水道接続における事業計画変更及び実施設計 13,673千円（新）
 - ・アグリパークを下水道区域に編入するため、事業計画等の変更手続き及び設計業務を実施します。



みんなの予算書 令和4年度 杉戸町当初予算の概要

発行 埼玉県北葛飾郡杉戸町
埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2丁目9番29号
電話 0480-33-1111 (代表)
FAX 0480-33-4550
ホームページアドレス
<http://www.town.sugito.lg.jp/>
編集 杉戸町総合政策課